

お仕えします
パチエリ様!



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



.....



ふー.....

結構キレイに
なったわね...



さあ
次の仕事は
何かしら？



霊夢
あんた神社は？



それにしても、「こ」で働きたい人間なんていたのね

給料安いのに

あなたが
「こ」か

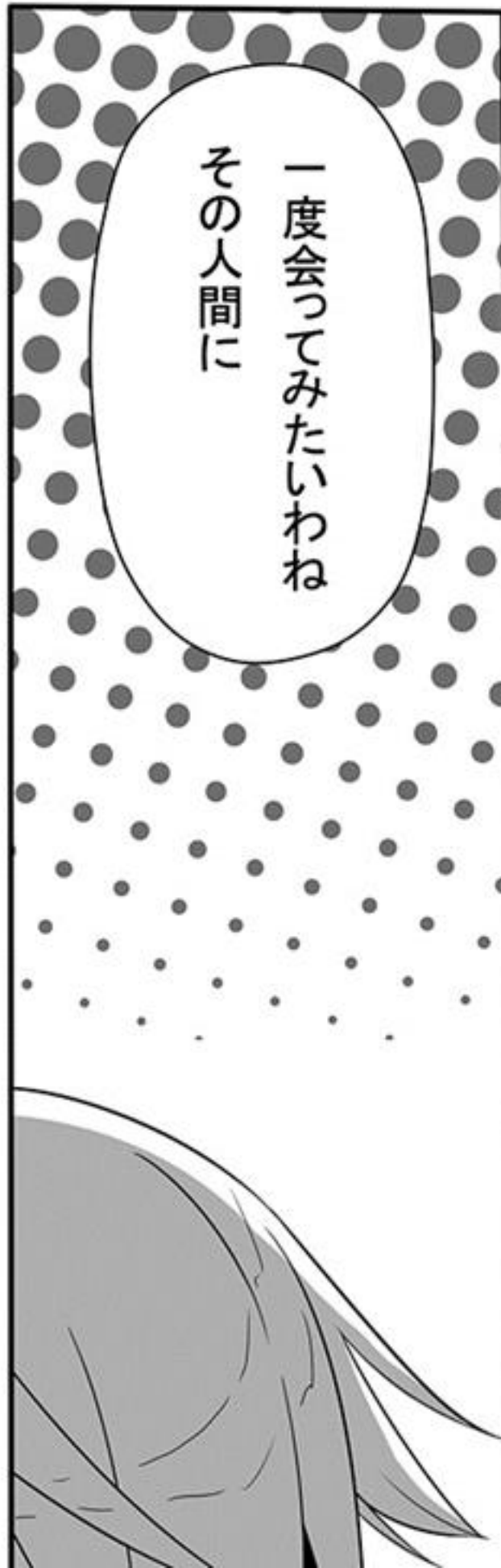
まあほんと使えない人間だったけどね



あーいっのいっの

どうせ誰も来やしないんだから

…ならいいけど



一度会ってみたいわね
その人間に



ちなみに
まだいるわよその人間

?
クビになったんじゃ
なかったの?

今はパチエが
雇っているのよ



そっか…
まだいるんだ

ふふ

! caution !

この同人作品はキャラ崩壊、世界観崩壊を多分に含みます。
あらかじめご了承くださいませ。

■あいさつ

パチュリー本の第2巻手にとって頂きありがとうございます。名瀬です。
これは「お仕えますパチュリー様！1」の続編です。そしてまだ続きます。
前回ちょっとページ数が少なかったなので、気持ち増やしたつもりです…気持ち(´ω´;))
3巻ではもうちょっと分厚くしたいなあと思いつつ。

それでは本編の方お読みくださいませ～。
ツイッター等で感想など頂けると嬉しいのですよ。

■前回のあらすじ

紅魔館の激安アルバイトにただ一人応募してきた人間。
が、あまりにも役に立たないため即解雇。そこに被験体を探していたパチュリーが現れる。
人間を「(下僕)二号」と名づけ、さっそく魔法実験を始める。
しかしなぜか魔法を受けた二号が暴走、パチュリーの処女喪失。
夜の風呂場にて、主であるパチュリーの怒りを買った二号はゲンコツを受け気を失う。
魔法が解け、目を覚ますとそこに気付かずお風呂にきた咲夜が…。

登場人物紹介

小悪魔



通称“こあ”。パチュリーに仕える下僕一号。おっぱい大きい。

パチュリー・ノーレッジ



本編のメインヒロイン。魔法実験のため、二号を自分の下僕に。おっぱい大きい。

二号くん



パチュリーの下僕二号。不器用人間。不死身っぽい。

フランドール・スカーレット



地下牢の吸血鬼。妹。

十六夜 咲夜



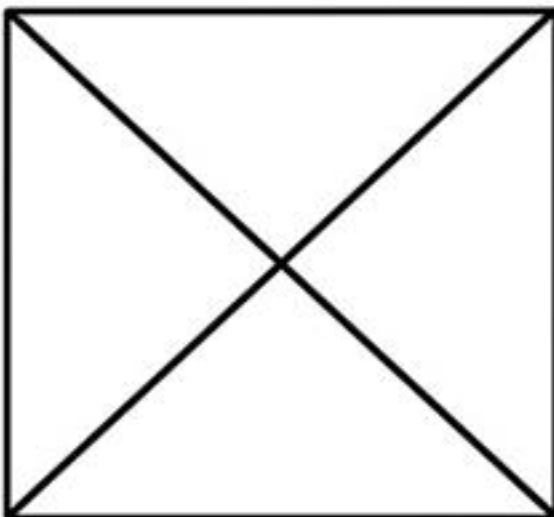
完璧で瀟洒なメイド。しかしその胸にはある秘密が隠されている…？

レミリア・スカーレット



紅魔館の主。プライドが高い。

博麗 霊夢



二号に代わって入ったアルバイト。二号に興味津々。

紅 美鈴



居眠り門番。太ももが最高。

※この作品に登場する全ての女の子が処女である。



…ん??

あ…ふか…

……な…



え、えと…

あ、俺、
死んだ…?



びびり

ななつ!?



あ、はい……

み、見ましたね……？



お……俺！
すぐ出るぞ……

……待ちなさい



あ……



見てしまったのなら
既に手遅……



咲夜さんっ!?

ちよっ



…忘れなさい

え…?

…んん…

ちよっ

うわっ

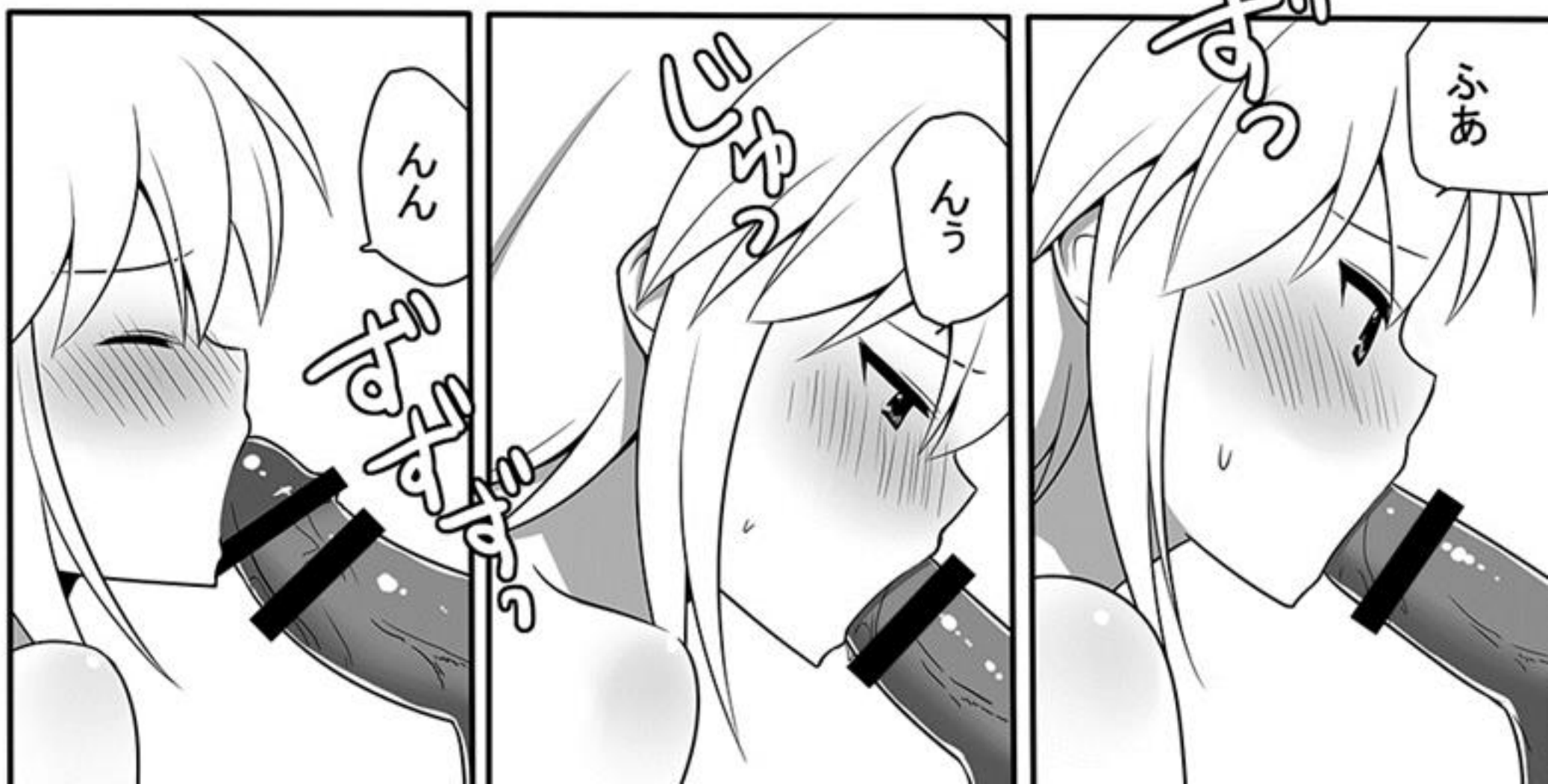
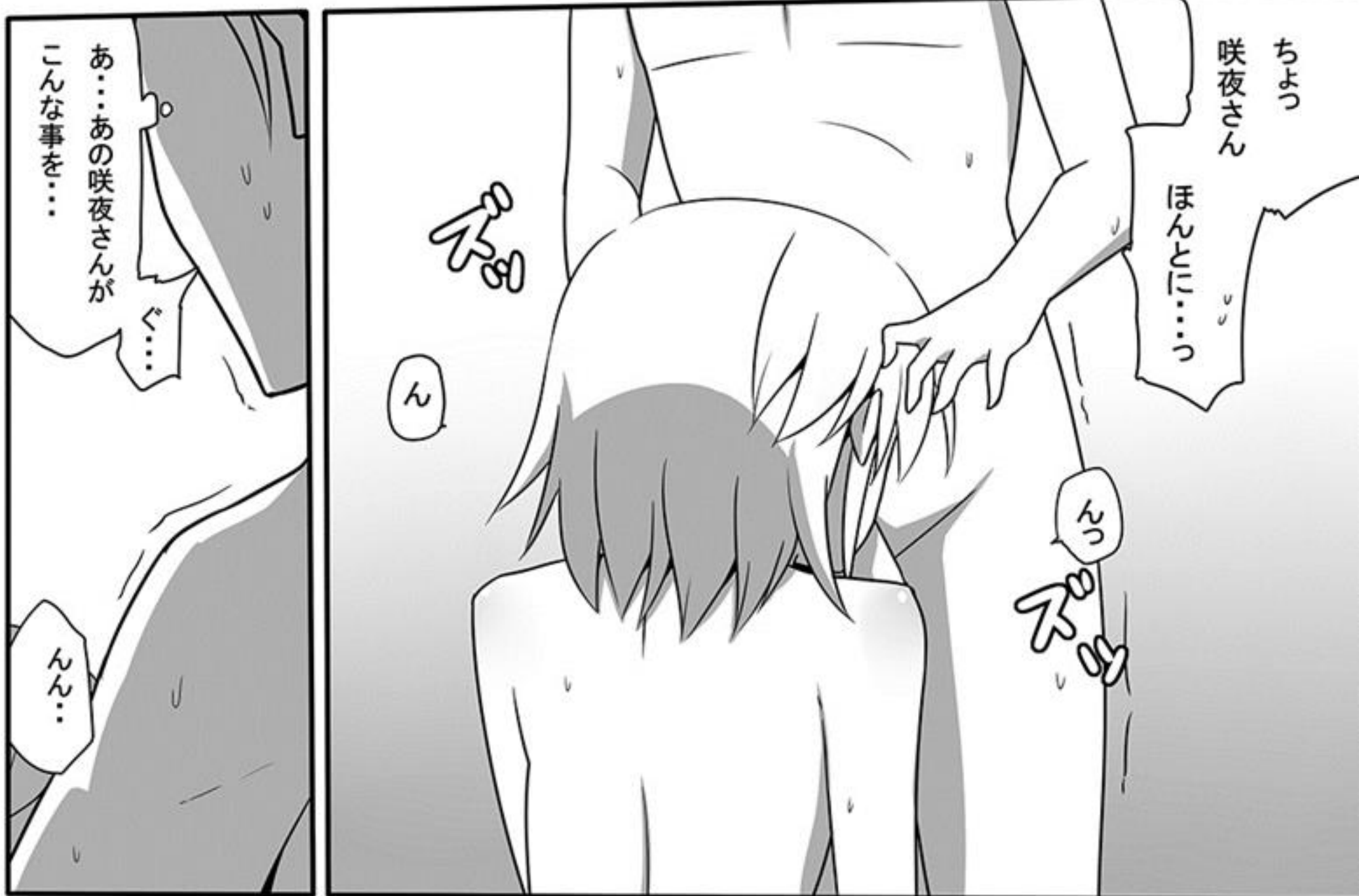
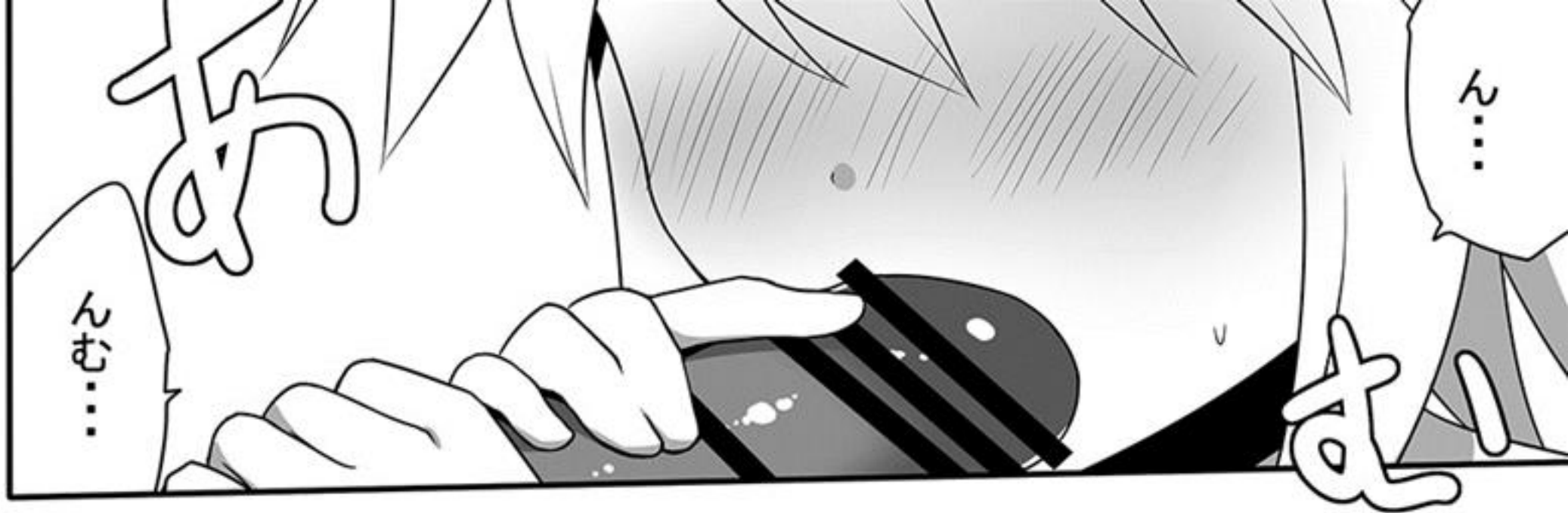


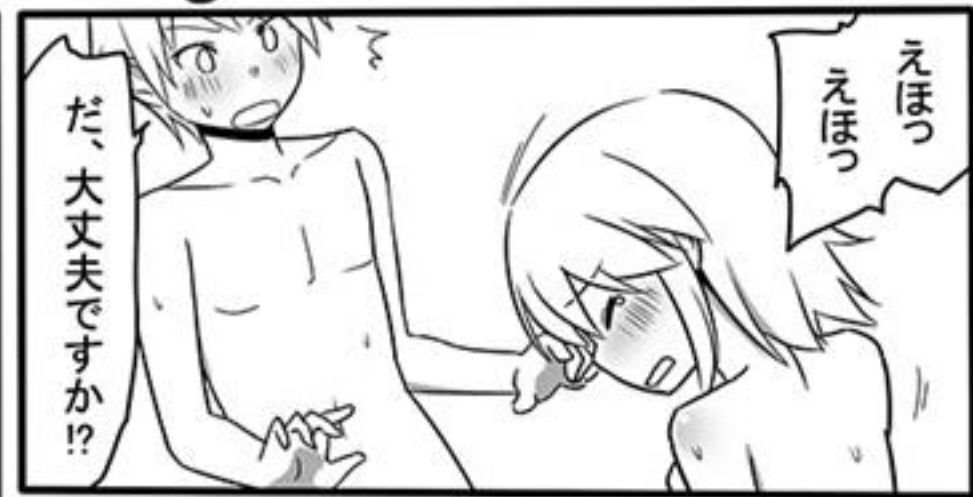
してあげるから
…今見たこと

…私が貧乳だったこと
お嬢様には内緒にしてなさい

うわ…

ひ、貧乳…?





出る

さ、咲夜さ...

んっ

んっ

む、胸の...
絶対内緒にしてくださいね

だ、大丈夫ですか!?

えほっ
えほっ

ん...

それより...

...これだわ

ちん...
ちん...
ちん...

一人を三人に増殖

させる魔法……

これしかないわ！

ず

ん。

……なにこあ？
そのあきれたような顔は

いえその……
また魔法かけるんだ……と

……あれは
たまたま起きた事故よ

まさかあんな事に
なるなんて……

貴方、主人を
置いて逃げるなんて
いい度胸してたわね

とらこか

ひひひ……

まあ
そんな事より

あ、流してくれた

おはようございます

なにしろ試してみたい
ものが多くてね...

そこで

被験体を増やすって
方法にたどり着いたわ

...はあ

ん、噂をすれば...

さて二号くん

さっそくだけど貴方に
魔法をかけさせてもらおうわ

あ、了解です

じゃあそこに立って

はいっ

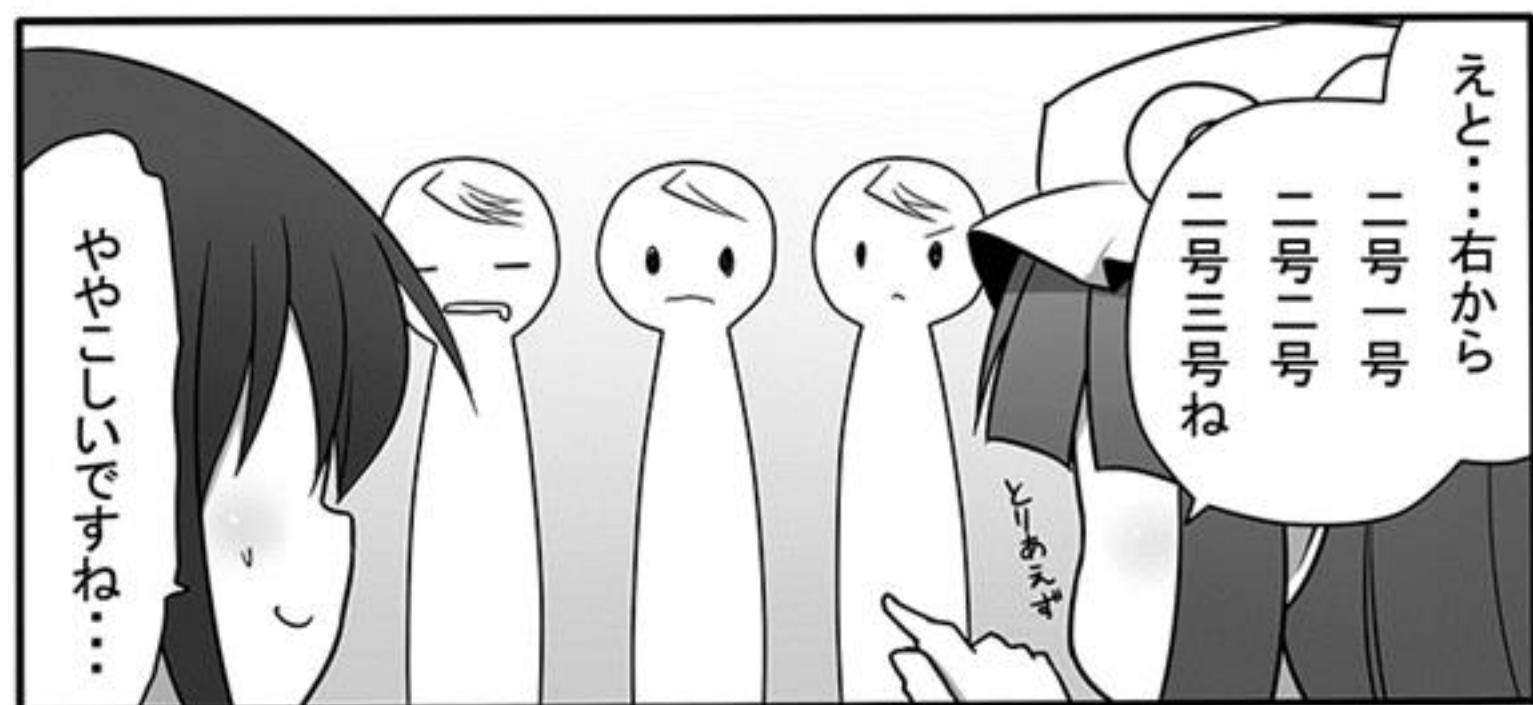
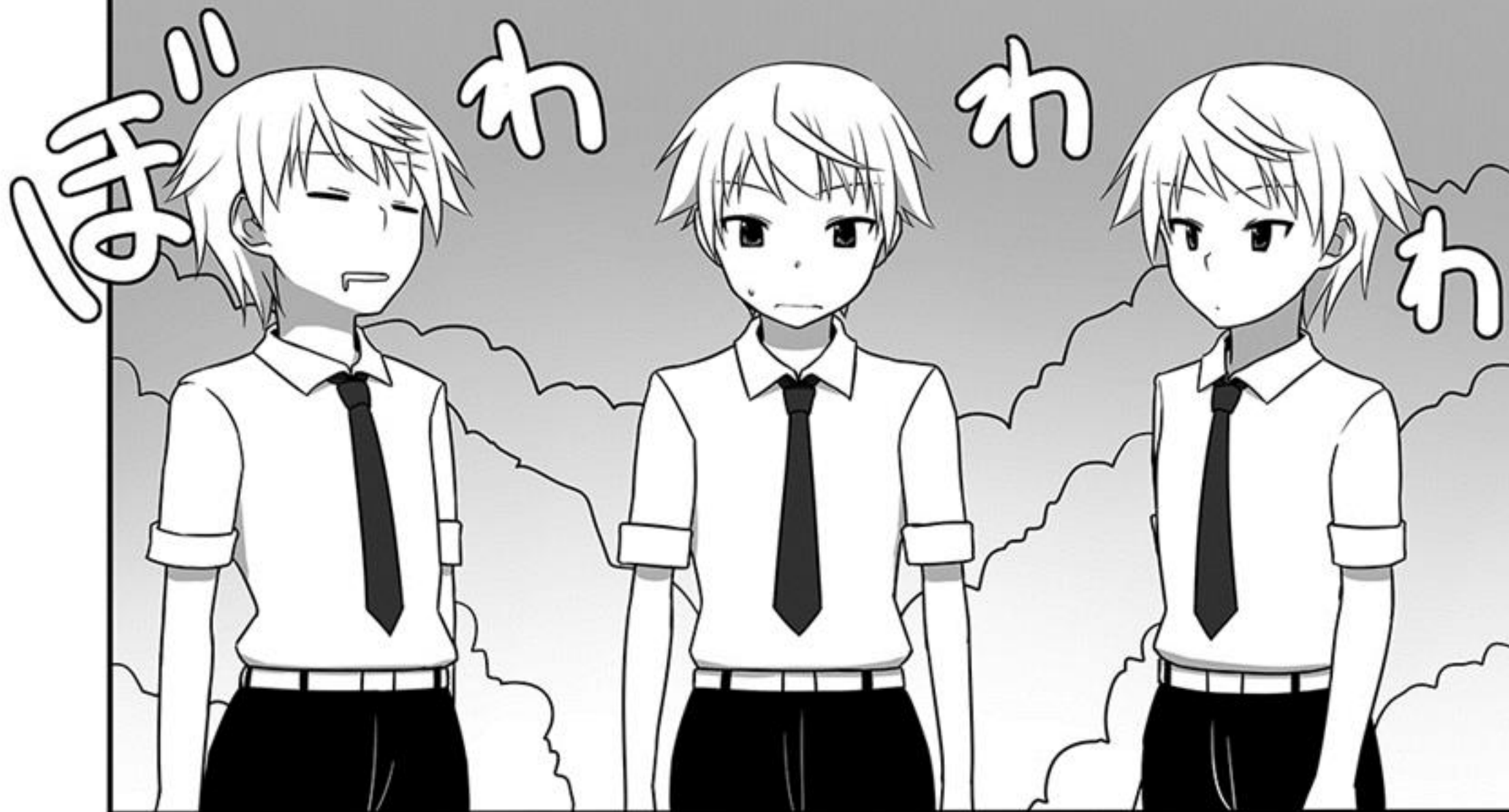
大丈夫かなあ...

...いくわよ??

お...お...

もん...

もん...





抱かせてくださいー！

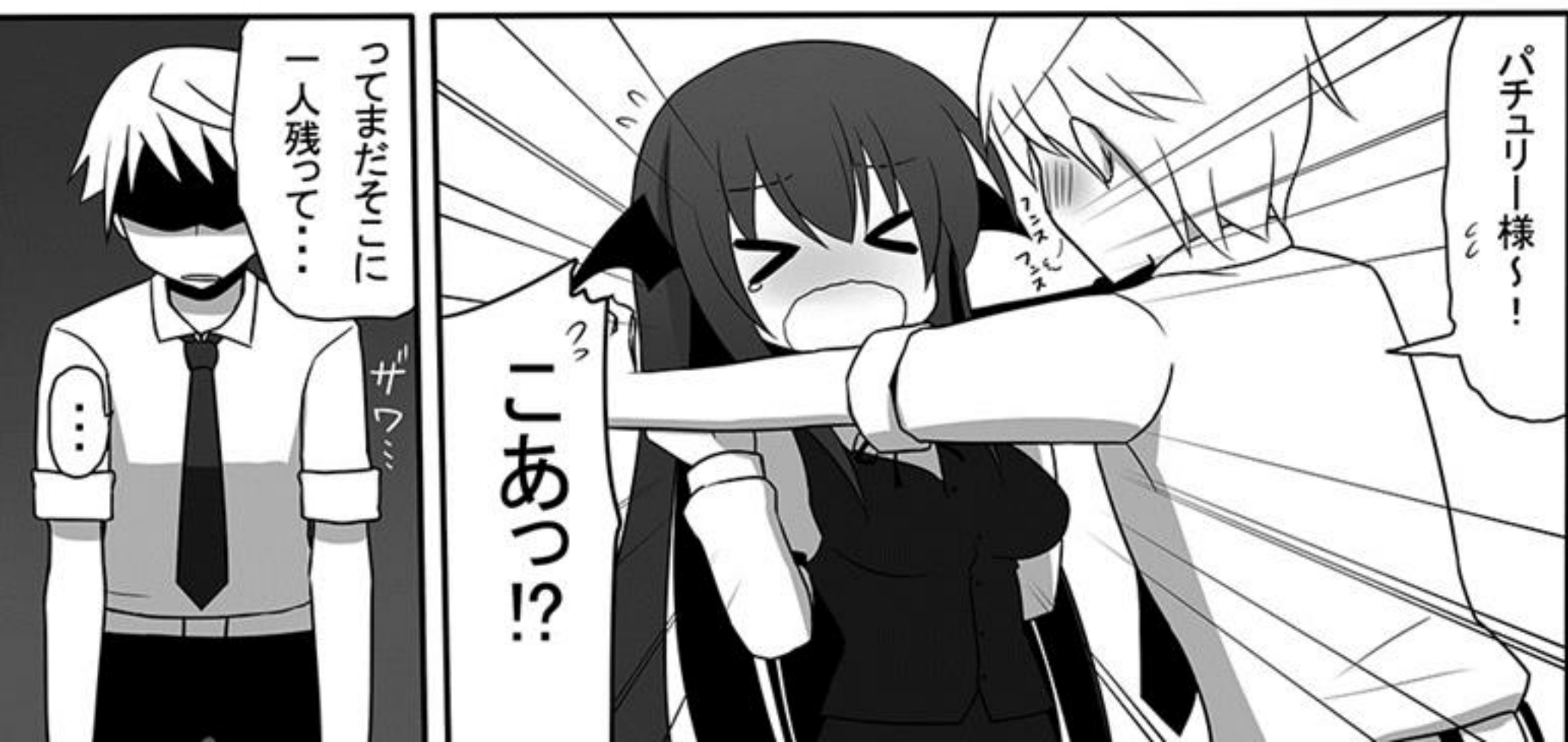


え
えと...

ちいさ

ハハ

ハハ

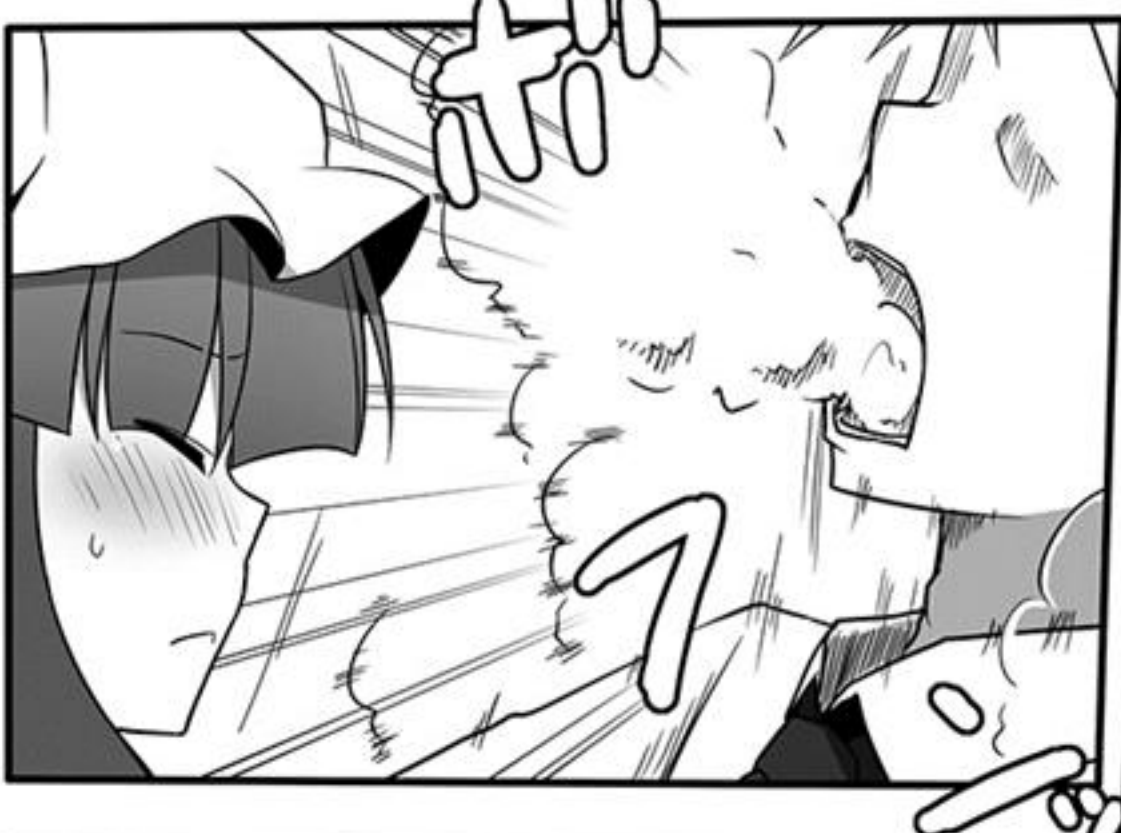


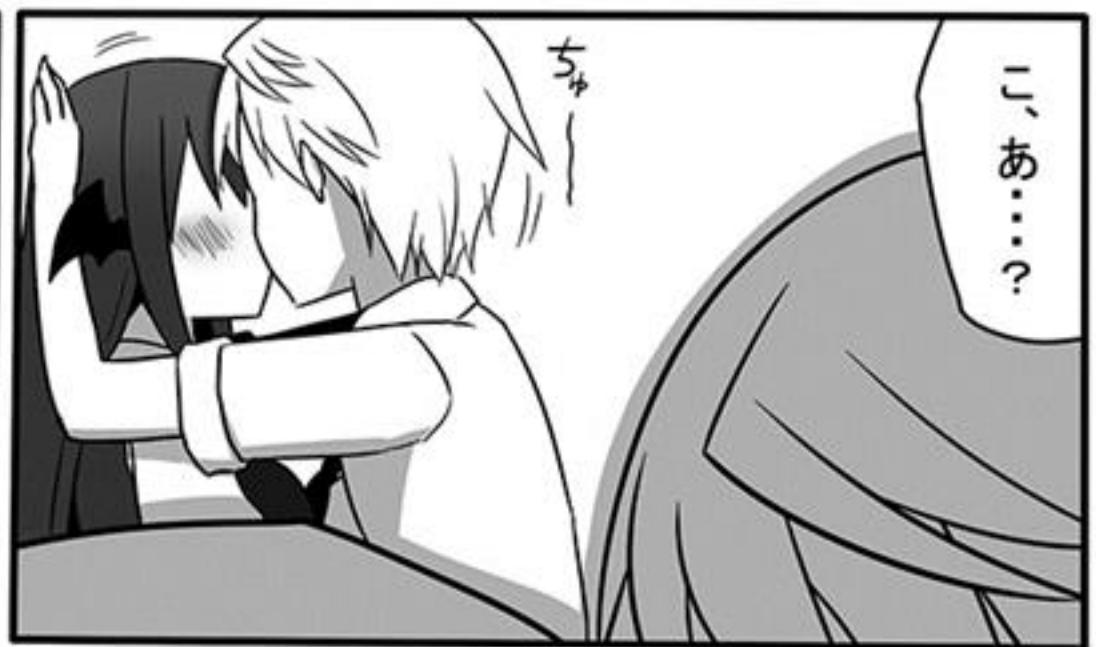
ってまだそこに
一人残って...

ガワ...

「あっ!?!」

パチユリー様〜!





ひやめじり!!

ほい

おっばい...好き...

知らないわよ!

おんこ

な、何して...

ちゅ

ひゅ

やっ...

やめ...

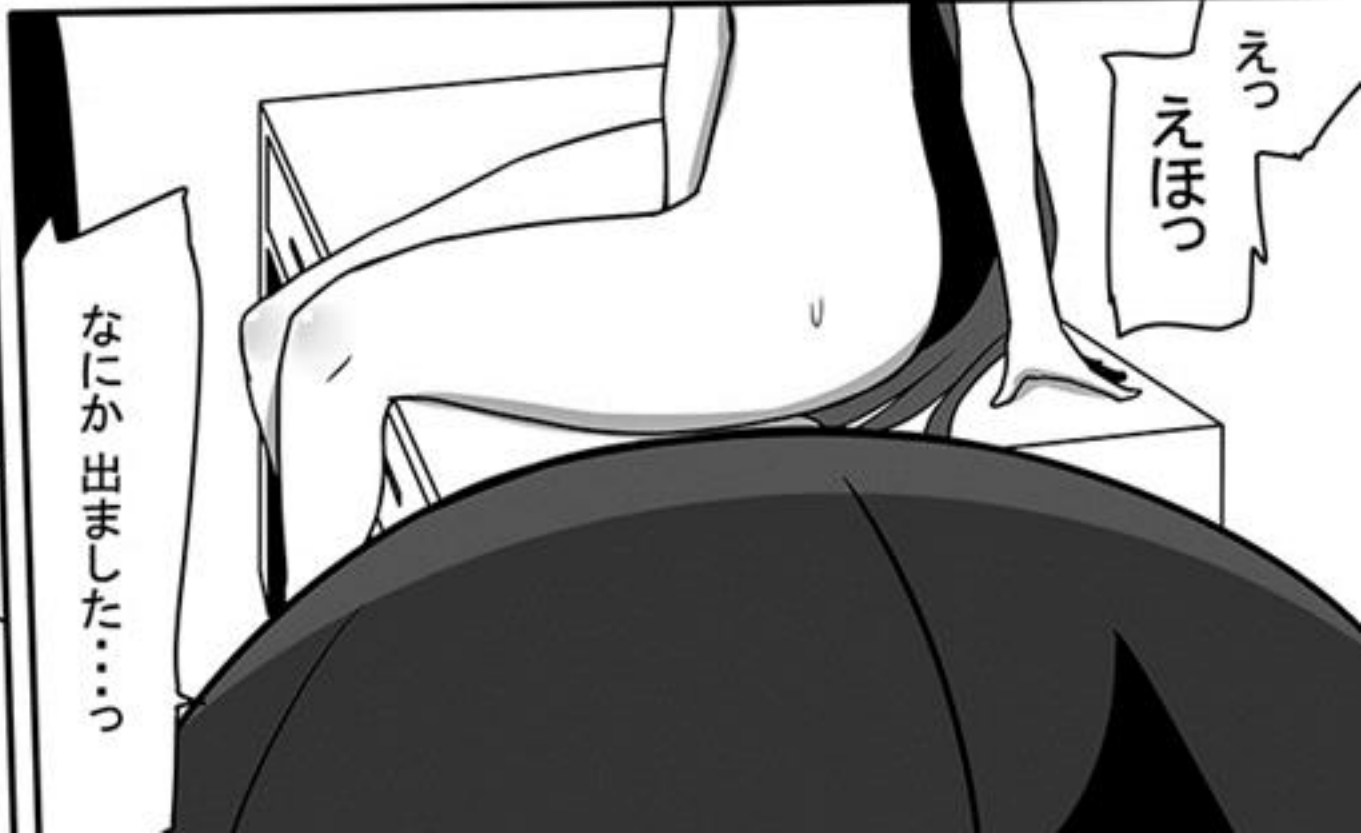
びりり

あ

ひゃっ!!

かち





なにか出ました……っ



くっ...

またこんな...

私がお主人様
なのに...

お



パチユリー様っ

くっ

...は、あ、あ...

あ、あ、あ

ひっ

ちゅぽ

あ

あ



ひびく!!

きゅん

びゅん



す

入っちゃって…

入っちゃってますう

んゆい



あぐっ

二号くん待つ…

ぬ
ちん

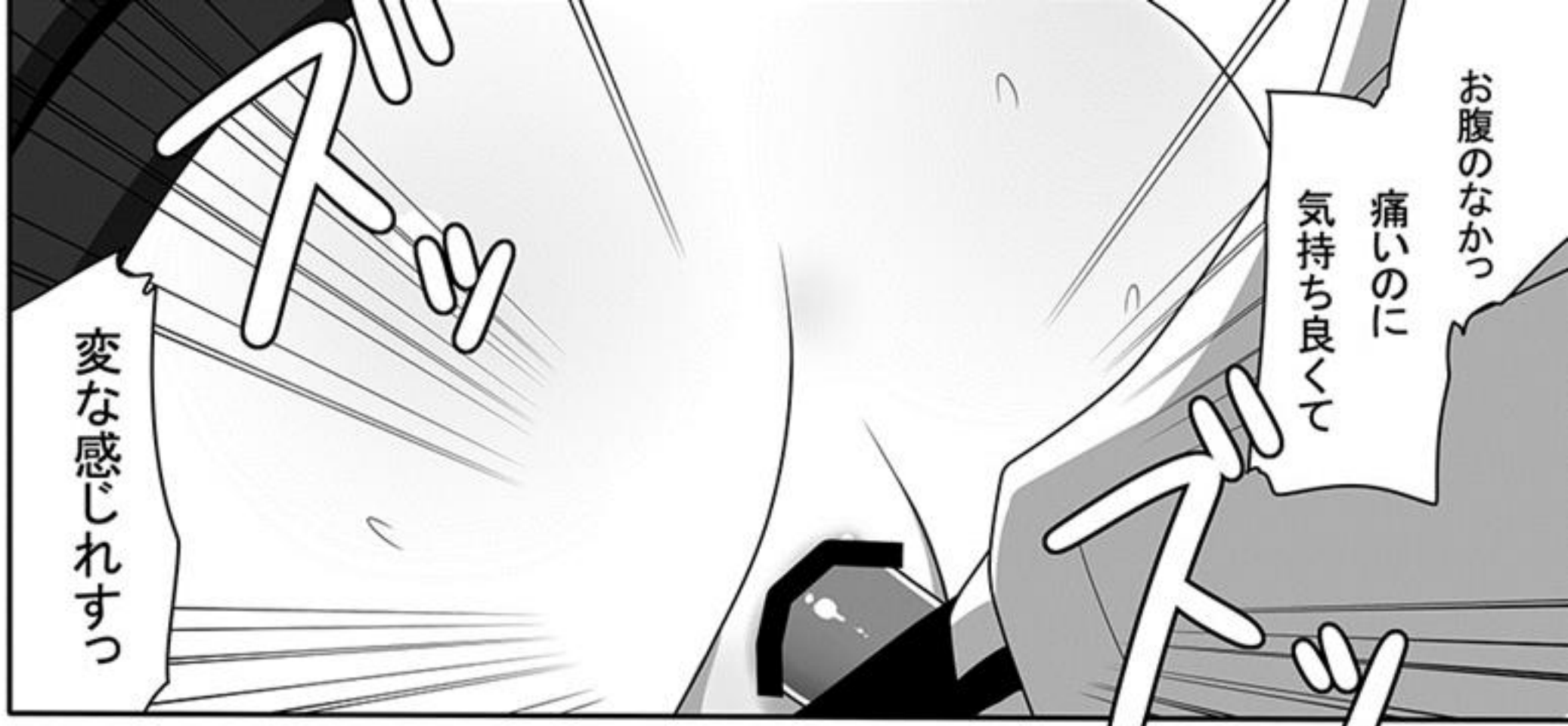
す

は

ひきい…!!

あッ

ゆ



お腹のなかっ
痛いのに
気持ち良くて

変な感じれすっ



は

ちゅ



ん



乱暴に
しないでっ

ちゅ



魔法かけて二号くんが暴走して……
これじゃ昨日と全く同じ……

は



んにゅっ

ちゅ



はっ

ズ

こ、こんなに大きいのが
奥まで入って...

んっ

んんっ

熱いのが
出たり入ったりしてますっ

何っ
何ですかこれえっ

あ

やあっ

んっ

んんっ

ズ



あ

アッ

アッ

ん

あッ

アッ

んん

アッ



アッ

アッ

アッ

何かきちやう

何かきちやう

アッ

あッ……

アッ

アッ

アッ



んんッ



ああッ



...何か用かしら?

ほっ...



一方その頃ー

人間

貴方を呼んだ覚えはないのだけれど？

…第一

雇い主はパチエなのだから
用があるならパチエか…

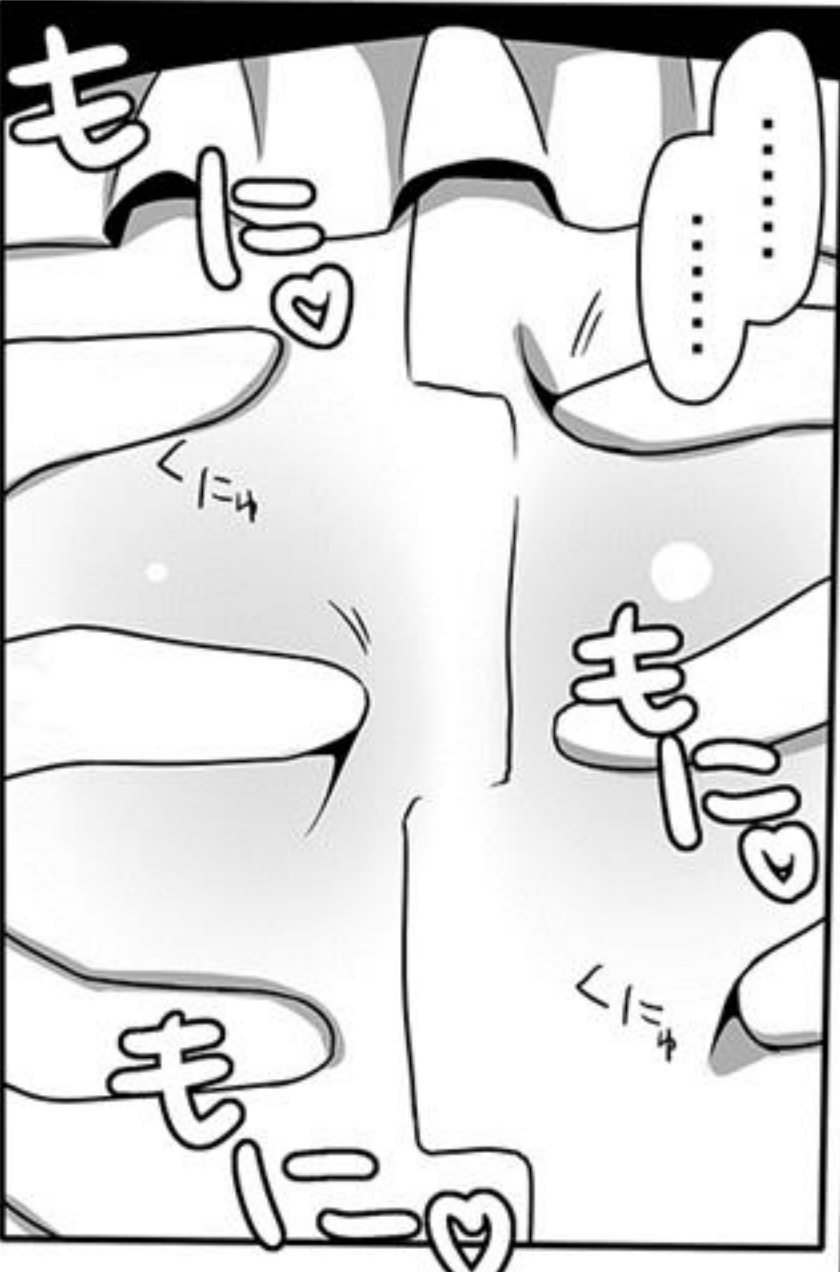
それが咲夜を
通してから…

純

ニャ

…ん

…





いぢああああ！



…パチエの下僕じゃ
なければ即死刑だったわ



主に感謝することね…



…フランドールお嬢様



…あれ
消えました…?

そのようね



「無事でしたか」
パチユリーさ

ブジン!?

ん?

ん?



いえ、何も…

おまじないの
おまじない…

おまじない…
おまじない…

それにしても
おかしいわ…



何がおかしいんです？

ニ号へんじョム…

前回の魔法でもそう
あとで調べたけど

副作用なんて無かった

それなのに
あの豹変ぶり…

彼自身に何かある
としか思えない

そう……ですね

でなければあんなに
無理矢理私の処女を……

私の……

その事だけど彼には
内緒にしていてくれる？

内緒……ですか？

ええ……まだ憶測でしか
ないんだけど彼、

暴走してる間の記憶を
失っている可能性があるわ

ええええっ!?

じゃあ私と……その、
した事も……?

おそらく
忘れるでしょうね

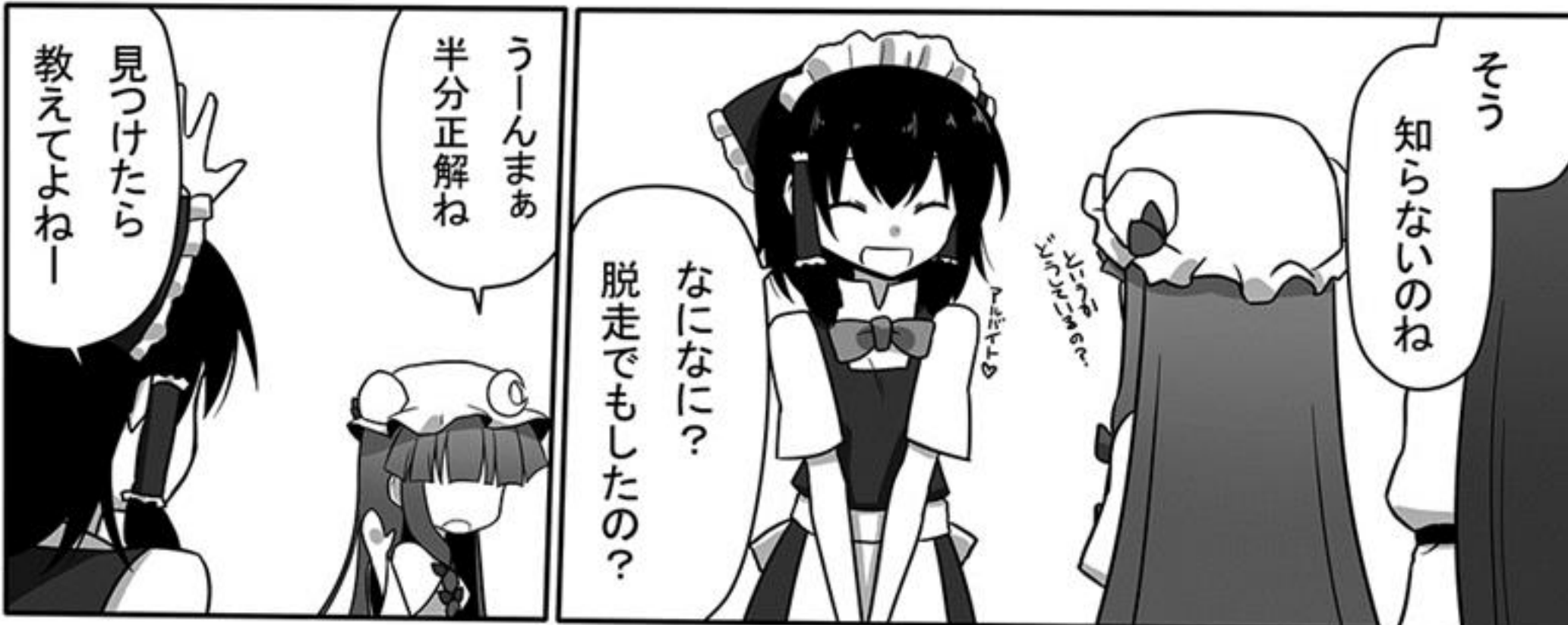
まあまずは
彼を探さないと

この二人が消えた
ってことは

つまり……



私も会ってみたいのよね



見つけたら
教えてよねー

うーんまあ
半分正解ね

なになに？
脱走でもしたの？

そう
知らないのね



…ないわね

他に彼の行方を
知ってそうなのは…

二号さん……ですか？

ええ、彼がどこにいるか
心当たりはないかしら？

パチユリー様は
雇い主ですものね

わかりました

……彼は今

レミリアお嬢様の命により

地下牢に

幽閉されております

!?

ち、地下牢って

まさかそんな……

……

ありがとう咲夜

だいたいの事情は
察したわ

パチユリー様
ジュクッ?

部屋に戻るのよ

そんな、二号さんは...

もちろん助けるわ

魔法のせい
でこうなったんだもの

彼が壊される前に
なんとか...ね

あれ、IIは...?

むく...

...

.....

.....

あ、起きた

私はフランドール・スカーレット

…君は？

オッソ...

うひゃ...

部屋…？

こんな頑丈な鉄格子…
もしかして「JJ」って…

そんなオモチャに
意味なんてないわ

え？

自分は…
二号と呼ばれています

そう、二号…

それより
「JJ」は…

「JJ」…「JJ」は
私の部屋よ

だって

触っただけで
すぐ壊れちゃうんだもの

あなたの声じゃ

……

でも壊すとお姉様に

怒られちゃうしいつも

「ご」でおとなしくしてるの

だから毎日が
退屈で

……ねえ、あなたは
人間なのよね？

あ、はい……

私、お外に
出られないから

人間に会うのって
久しぶりなのよね

……だからとしても
じいじいじいしてるの

……ねえ



あなたは

簡単に壊れたり

「本シマね・・・？」



ぞぞぞ...

・・・これだわ！

姿形を変えてしまう

変化の魔法……

これしかないわ！

ず

ん

……なにこあ？
いつか見たような顔をして

いえその……
やっぱり魔法なんだ……と

……今回は大丈夫よ
姿形を変えてしまう訳だから

……どんな姿に
変えるおつもりですか？



おん…な…？

そそ



女の子よ

!?



はっ

それいいですねっ！
ぜひ女の子にしましょっ！

そ、そう…？

賛同を得られて嬉しいわ…



女に変身させてしまえば
メイドの一人だって
ごまかしも効くし
二号くんが暴走
したとしても女なら…



…ちっ

一刻も早く
彼を助けにいかないかね…



…っ「あ？」

パチユリー様…そ…

この度はこの本を手にとってください、まことにありがとうございました。
本当はもう少し早く出す予定だったのですが、なんやかんやありまして、少し遅くなってしまいました。すみません…。
次回3巻は紅樓夢までになんとか出したいと思ってます(・ω・´)

1巻はパチュリーのエロだけでしたが、紅魔館メンバーが色々出る中、他の子に手を出さないなんてもったいない！といった感じで2巻は他の子たちにも手を出してみました。
3巻でもおそらくそういった流れになるのではないかと思います。
もちろんパチュリー本なのでパチュリーメインですが！

それでは今後とも何卒、7センチをよろしくお願い致します。名瀬でした！

■メイドの霊夢ショートストーリー

霊夢は嘆いた。参拝客は来ず、酒飲みばかり集まるこの神社。
落ち葉と小石だけの賽銭箱に、足が3つしかないちゃぶ台と欠けたお茶碗。
明日の事を思うとため息しか出ないそんな時、一枚の紙切れが空から落ちてきた。
「紅魔館メイドアルバイト募集」
すずめの涙ほどの給料であったが、霊夢は心の底から破顔した。
そう、昼食にメイド長からのまかないがあるというのだ。
こうしちゃいられないとばかりに、紅魔館の門をくぐり(鼻風船の美鈴)、面接官咲夜の元へと駆け込んだ。
もちろん、アルバイト希望が霊夢だけだったことは言うまでもない。

奥付

「お仕えますパチュリー様！2」

発行日 2012年5月27日

著者 名瀬

サークル 7センチ

印刷 ねこのしっぽ様

サークルHP

<http://nanasenchi.x.fc2.com/>

メール

おっぱちゅ
2巻

7センチ